

東松建設第916号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

東松島市長 阿 部 秀 保



今後の道路行政についての意見・提案の提出について(回答)

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のありました件について、別紙のとおり回答しますので、よろしくお願いします。

連絡先：宮城県東松島市建設部建設課

建設総務班 武 田

電 話：0225-82-1111

内 線：1252

FAX：0225-82-1845

Email: jyutaku@city.higashimatsushima.miyagi.jp

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

宮城県東松島市

道路は、国民の日常生活を支え、地域間の連携及び交流を推進するとともに産業振興の基盤としても必要不可欠なものであり、国土の均衡ある発展を図るため、最も重要な役割を担う社会基盤であります。

しかし、石巻地方をはじめ三陸沿岸地域は、急峻な地形条件などから自動車交通に依存せざるを得ない社会環境にありながら、道路網の整備が立ち遅れており、広域的幹線道路ネットワークを形成する高規格幹線道路や、地域高規格道路、幹線道路網である国・県道の整備、さらには市民生活に密着した市道に至るまで、体系的な整備が必要です。

合併4年目となる東松島市にあっては、均衡のとれた道路網を整備するため、東松島市総合計画をはじめ都市計画道路を含めた都市計画マスタープラン等を策定し、その実施に取り組んでいるところであります。

国においては、地域が真に必要とする住民の安全・安心を確保する道路や地域格差の是正・地方経済の活性化に資する道路の整備を確実に実行するため、地域の声を十分に反映していただくとともに、国土の均衡ある発展と地域の自立促進を図るため、地方道路整備臨時交付金の継続と拡充を図るよう要望いたします。

②—1 地域の現状と抱える課題

宮城県東松島市

○現状

- ・三陸縦貫自動車道及び国道45号が市内を横断し、交通の動脈として重要な役割を担っています。
- ・本市においては、移動手段を自家用車に依存している地区が多く、三陸縦貫自動車道、国道、県道等主要な幹線道路と市道等の生活道路とのネットワーク化が不十分であります。
- ・幹線道路については、対面通行を余儀なくされている三陸縦貫自動車道の4車線化や、著しく遅れている都市計画道路の整備等が、地域における長年の懸案の一つとなっており、さらに、市道等の生活道路については、国道や県道等とのスムーズな接続が必要不可欠であり、道路網について幹線道路と生活道路の一体的な整備が求められています。
- ・平成15年宮城県北部連続地震の震災では市内各所で落石、崩土事故等が発生し道路が寸断されるなど、災害復旧事業についても積極的対応が求められました。また、震災時の災害復旧事業にかかる起債償還がさらに財政を圧迫しています。
- ・本市は、沿岸部に位置し、海拔0メートル地帯を抱えており、市民の避難路を確保し、市民の生命財産を守る道路整備や架橋事業及び排水設備等の整備による豪雨対策をより推進する必要があります。

○課題

- ・主要幹線道路と生活道路との連携によりスムーズな移動ができる道路網の整備と、適切な維持管理が望まれています。
- ・地方交付税の削減等により、地方財政の厳しさは増すばかりで、多額の一般財源が必要な道路整備事業における財源の確保は、非常に重要な課題であり、地方公共団体への配分割合を高めるなど、地方における道路整備財源の充実に努めるべきであります。
- ・地域の新たな基準づくりや緊急輸送対策など、地域の実情に応じた道路整備はもちろんのこと、道路利用者が安全で安心して通行するための適切な維持管理の安定的かつ継続的な実施に向けた取り組みが不可欠であります。
- ・本市は、平成15年の宮城県北部連続地震で甚大な被害を受けており、近い将来発生が予想される宮城県沖地震に備えた、避難道路の整備、緊急輸送路の確保が喫緊の対応課題となっています。
- ・本市においては、生活道路はもとより、国道・県道等の幹線道路についても歩道未整備の箇所が多く、安全に通行できる道路整備が求められています。

②－２ 地域の目指すべき将来像

宮城県東松島市

市民生活に必要な都市機能が、駅や幹線道路沿いを中心にコンパクトに集積し、社会資本が効果的に整備され、同時に維持管理が効率的に行われる東松島市を目指しています。

その中で、道路は、住民生活や経済・社会活動を支える最も基礎的な社会資本であり、地域間の交流・連携を促進する高規格道路から、それを補完する幹線道路網である国・都道府県道の整備、さらには住民生活に密着した市町村道に至るまでの体系的整備が行われることで、利用者が安全かつ快適に道路が利用できる活力にあふれた地域の形成を目指しています。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

宮城県東松島市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・災害時の避難、救援態勢の整備 ・地域活力の向上 ・総合的な交通安全対策	・三陸縦貫自動車道の全線4車線化の整備 ・市道東名・新東名線(新東名橋)の整備 ・三陸縦貫自動車道鳴瀬・奥松島IC以南の無料化の実施 ・計画的な道路改良、交通安全対策工事の実施	・地震・津波などの自然災害発生時には避難及び救援道路等としての役割が期待されるなど、防災上の観点からもきわめて重要な路線であります。 ・三陸縦貫自動車道は、本市にとって、産業・経済・文化・観光等の地域発展に欠かすことのできないものであり、渋滞緩和はもちろんのこと、交流・連携の広がり等、地域活性化への大きな効果が期待されます。 ・道路に関しては、歩道やガードレール、交差点等の改良等により、車と歩行者の安全性の向上が期待されます。	